

佐藤鑄工株式会社

お客様がよろこぶ鑄物製品を提供するために、新たな技術の開発で、さらなる「付加価値」の創造へ



【当社第3工場】

事業内容

新たな技術の開発で、さらなる「付加価値」の創造へ

当社は石炭ストーブ部品の製造メーカーとして創業し、農業機械・マンホール・産業車輛・自動車・産業機械・油圧機器など、時代の変化とともに様々な業種の鑄鉄部品を製造。鑄物粗材から塗装・加工完成品までの製造技術を取り込み生産量を拡大して参りました。東日本大震災では、北海道から自動車メーカーへの代替生産を行うなど、現状では本州向けの出荷が全体の7割を占めております。これからも高付加価値製品の開発や産学官連携による高度な技術開発に注力するとともに、加工技術の向上や社内の改善活動を推進し、すべてのお客様に喜んでいただける鑄物製品造りに邁進して参ります。

主要取引先（納品先・販売先）

トヨタ自動車(株)、トヨタ自動車北海道(株)、(株)I J T T、京浜精密工業(株)、アイシン高丘(株)、(株)ソーシン、(株)日立ビルシステム、三菱ロジネクス(株)、三菱重工業(株)、(株)オカムラ、いすゞ自動車エンジン販売(株)、ナブテスコ(株)、(株)I H I アグリテック、ヤンマー(株)、

認証・受賞・資格等

- ・ISO9001（2012年8月認証取得）
- ・2014年3月「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に経済産業大臣より表彰される
- ・2018年12月「地域未来牽引企業」に経済産業大臣より選定される
- ・鑄造技士(Foundry Expert) 6名 ・鑄造技能士30名(1級16名、2級14名)

独自の技術



【機械加工ライン】

各種試作加工品において、3Dデータのご提供から上型、下型、中子型を製作し鑄型として利用。模型製作～鑄物素材製造～塗装～機械加工完了まで最短2週間で製造。

当社の強み



【当社製品】

型製作、中子成形、鑄造、仕上、カチオン電着塗装、機械加工、三次元測定の一貫した生産体制で、塗装・加工完成品での納品が可能。普通鑄鉄（FC）及びダクタイル鑄鉄（FCD）の製造に対応。

今後の展望



【鑄造技術課 3DCAD】

鑄造技士(Foundry Expert)6名、鑄造技能士30名が、鑄造工程の品質ポイントを管理しながら、試作品から小ロット・量産品まで幅広い生産対応が可能。また鑄造技術課が鑄造品の困りごとに対応。

	設備名	メーカー名	能力・型式・ワークサイズ等	台数
主要設備	電気炉		3トン高周波誘導炉	2
	FCMX-2型 自動造型ライン		610×508×200/200	1
	自硬性フリー台車ライン		製品重量10～500kg	1
	鑄物用カチオン電着塗装設備		黒色塗装	1
	NC旋盤、マシンガゼタ、ロッドリル他		INTEGREX,MTV-515、ロッドリル他	17



Company info

佐藤鑄工株式会社

代表者／代表取締役 佐藤 孝造
 設立年／1955年(創業)、1963年(法人化)
 資本金／7,500万円
 売上高／17億2,000万円(2020年4月期)
 従業員数／117名(うち正社員108名)

TEL 0164-32-2130

FAX 0164-32-2267

所在地／〒079-0502
 雨竜郡妹背牛町字妹背牛356番地
 URL／<http://satochuko.co.jp/>
 連絡担当者／総務部長 佐橋 信明
 E-Mail／info@satochuko.co.jp

